

平成29年度決算報告

一般会計

比較貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,073,708	10,028,514	△ 954,806
未収金	7,767,000	0	7,767,000
立替金			0
流動資産合計	16,840,708	10,028,514	6,812,194
2. 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	59,721,444	59,721,444	0
定期預金	278,556	278,556	0
基本財産合計	60,000,000	60,000,000	0
(2)特定資産			
役員退職慰労金引当資産	1,000,000	0	1,000,000
退職給付引当金資産	0	0	0
OA機器積立金資産	800,000	800,000	0
特定資産合計	1,800,000	800,000	1,000,000
(3)その他固定資産			
敷 金	500,000	500,000	0
その他固定資産合計	500,000	500,000	0
固定資産合計	62,300,000	61,300,000	1,000,000
資産合計	79,140,708	71,328,514	7,812,194
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	6,975,390	0	6,975,390
預 り 金	455,126	439,055	16,071
流動負債合計	7,430,516	439,055	6,991,461
2. 固定負債			
役員退職慰労金引当金	1,000,000	0	1,000,000
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	1,000,000	0	1,000,000
負債合計	8,430,516	439,055	7,991,461
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	70,710,192	70,889,459	△ 179,267
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	70,710,192	70,889,459	△ 179,267
負債及び正味財産合計	79,140,708	71,328,514	7,812,194

財 産 目 録

(平成30年 3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金手元有高	90,850	
普通預金	8,194,896	
みずほ虎ノ門支店	1,856,130	
みずほ麴町支店	714,464	
三菱東京UFJ 麴町中央支店	5,204,100	
三菱東京UFJ 神戸支店	420,202	
ゆうちょ銀行 振替預金	787,962	
東京支店	783,024	
神戸支店	4,938	
未収金	7,767,000	
立収金	0	
流動資産合計		16,840,708
2. 固定資産		
(1)基本財産		
投資有価証券	59,721,444	
第108回利付国債	9,982,054	
第59回利付国債	10,000,000	
第60回利付国債	9,739,390	
三菱UFJファイナンシャルグループ第11回無担保社債	10,000,000	
三菱UFJファイナンシャルグループ第9回期限前償還	10,000,000	
条項付無担保社債		
三菱UFJファイナンシャルグループ第13回無担保社債	10,000,000	
定期預金	278,556	
みずほ虎ノ門支店		
みずほ麴町支店	278,556	
基本財産合計		60,000,000
(2)特定資産		
役員退職慰勞金引当定期預金	1,000,000	
退職給付引当定期預金	0	
OA機器引当定期預金	800,000	
		1,800,000
(3)その他固定資産		
敷金	500,000	
その他固定資産合計		500,000
固定資産合計		62,300,000
資産合計		79,140,708
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	6,975,390	
前受金		
前受会費		
預り金	455,126	
源泉所得税	377,146	
地方税	13,900	
社会保険料	64,080	
流動負債合計		7,430,516
2. 固定負債		
役員退職慰勞金引当金	1,000,000	
退職給付引当金	0	
固定負債合計		1,000,000
負債合計		8,430,516
正味財産		70,710,192

計算書類に関する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

① 満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額)を採用しております。

(2) 引当金の計上基準について

① 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

② 退職給付引当金は、職員の退職金給付に備えるため、当事業年度における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

(3) 積立金の計上について

① OA機器積立金

パソコン等OA機器の拡充に伴い、買い換え資金負担の平準化を計るため積立金を開始しました。

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には現金預金、未収金、前払金、未払金、前受金及び預り金を含めることにしております。なお、前期末及び当期末残高は、3. に記載のとおりです。

2. 基本財産の増減及び残高は、次のとおりです。

科 目	前期末残	当期増加額	当期減少額	当期末残
投資有価証券	59,721,444	0	0	59,721,444
定期預金	278,556	0	0	278,556
合計(基本財産)	60,000,000	0	0	60,000,000

3. 次期繰り越し収支差額の内容は次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	10,028,514	9,073,708
未収金	0	7,767,000
合 計	10,028,514	16,840,708
未払金	0	6,975,390
前受金		
前受会費		
預り金	439,055	455,126
合 計	439,055	7,430,516
次期繰越収支差額	9,589,459	9,410,192

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記に記載しているため、記載を省略する。

2. 引当金の明細

引当金の明細については、財務諸表の注記に記載しているため、記載を省略する。

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[533,941]	[663,034]	[Δ 129,093]
基本財産受取利息	533,941	663,034	Δ 129,093
受取入会金	[40,000]	[44,000]	[Δ 4,000]
受取入会金	40,000	44,000	Δ 4,000
受取会費	[21,075,750]	[22,788,500]	[Δ 1,712,750]
正会員受取会費	15,810,750	17,443,500	Δ 1,632,750
終身会員受取会費	50,000	100,000	Δ 50,000
賛助会員受取会費	5,215,000	5,245,000	Δ 30,000
事業収益	[3,553,100]	[3,622,160]	[Δ 69,060]
広告代収入	845,860	1,269,000	Δ 423,140
印税収入	1,814,400	1,620,000	194,400
印刷物領布収入	892,840	733,160	159,680
省エネルギー診断	0	0	
受取補助金等	[18,717,460]	[25,869,500]	[Δ 7,152,040]
国際船員労務協会受託事業	14,800,000	19,600,000	Δ 4,800,000
日本船主協会受託事業	3,000,000	3,000,000	0
海技資格協力センター (講師)	917,460	518,740	398,720
海技資格協力センター (制作)	0	2,750,760	Δ 2,750,760
受取寄附金	[0]	[0]	[0]
受取寄附金	0	0	0
雑収益	[691,223]	[561,220]	[130,003]
受取利息	197	252	Δ 55
雑収益	691,026	560,968	130,058
経常収益計	[44,611,474]	[53,548,414]	[Δ 8,936,940]
(2) 経常費用			
事業費	[35,347,688]	[43,822,392]	[Δ 8,474,704]
機関技術	21,218,544	25,663,758	Δ 4,445,214
故障情報調査	5,455,456	5,310,263	145,193
技術誌発行	7,788,751	11,791,151	Δ 4,002,400
労務問題	884,937	1,057,220	Δ 172,283
省エネルギー診断	0	0	0
その他	0	0	0
管理費	[9,443,053]	[9,981,712]	[Δ 538,659]
人件費	[5,858,629]	[6,418,173]	[Δ 559,544]
役員報酬	2,555,748	2,605,560	Δ 49,812
給料手当	2,103,444	3,616,676	Δ 1,513,232
資料整理費 (臨時コイン)	0	7,000	Δ 7,000
福利厚生費	199,437	188,937	10,500
役員慰労引当金繰入	1,000,000	0	1,000,000
事務費	[3,052,443]	[2,971,798]	[80,645]
旅費交通費	505,140	419,220	85,920
通信運搬費	174,877	233,174	Δ 58,297

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
什器備品費	126,441	8,730	117,711
消耗品費	40,819	47,352	△ 6,533
印刷製本費	22,187	98,000	△ 75,813
賃借料	539,703	534,911	4,792
諸謝金	641,999	711,075	△ 69,076
新聞図書費	49,900	59,898	△ 9,998
負担金	111,396	96,250	15,146
会議費	280,781	217,976	62,805
ウェブ保守運営費	163,480	163,692	△ 212
業務委託費	237,920	237,920	0
租税公課	157,800	143,600	14,200
寄附金	0	0	0
雑費	[531,981]	[591,741]	[△ 59,760]
慶弔費	0	90,000	△ 90,000
懇親会	401,647	371,212	30,435
振込手数料	81,854	82,345	△ 491
諸口	48,480	48,184	296
経常費用計	[44,790,741]	[53,804,104]	[△ 9,013,363]
評価損益調整前当期増減額	△ 179,267	△ 255,690	76,423
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 179,267	△ 255,690	76,423
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
有価証券売却損	[0]	[0]	[0]
有価証券売却損			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 179,267	△ 255,690	76,423
一般正味財産期首残高	70,889,459	71,145,149	△ 255,690
一般正味財産期末残高	70,710,192	70,889,459	△ 179,267
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受利息	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	70,710,192	70,889,459	△ 179,267

監査報告書

私ども監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度事業年度における理事の職務の執行を監査いたしました結果、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討した。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討した。

2. 監査意見

2.1 事業報告等の監査結果

- (1) 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

2.2 計算書類及び附属明細書の監査結果

- (1) 計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示していると認める。

平成30年 4月12日

一般社団法人 日本船舶機関士協会

監事 三浦 誠 ④

監事 三宅 実 ④

監事 野村 優 ④

(関与、公認会計士 西 厚夫)

(関与、公認会計士 西 厚夫)